

## 日本共産党千葉市議団コロナ対策改善状況（教育）

	要望事項	進展・改善事項
教育 1	「緊急事態宣言」下では、登校日も自粛すること。	任意の少人数による個別相談日へ改善。
教育 2	オンライン授業や生活指導ができる環境を早急に整備すること。市内教員の協力を得ながら授業動画を作成し、千葉テレビと協力して、テレビ放映やYouTubeに動画をUPし、スマホでも閲覧できる環境をつくること。	タブレット1000台の貸与。学習支援動画の公開配信と千葉テレビによる放映開始。
教育 3	市独自で小中高校の教員、学習指導員の増員を緊急に図ること。	全ての小中学校及び小中特別支援学校に学習指導員を配置。スクール・サポート・スタッフも、未配置校において追加配置。
教育 4	全ての教室に配備して給食前にアルコール消毒液を児童生徒が使えるよう環境を整えること。トイレ清掃や校内消毒に対して、財政・人的支援を強化し教員負担軽減を図ること	アルコールやカーテン等の感染症対策予算の追加措置。トイレ清掃の外部委託。
教育 5	持病がある不安な児童生徒に対してや感染により再休校となった場合でも学習権を保障する取組みとして、タブレット端末と家庭ネット環境整備、専用ソフトを使用したオンライン授業への取組みを迅速に対応すること。	学習用端末1人1台整備。オンライン授業に向けた準備。既導入済みの端末をオンライン指導可能な設定に変更（4,864台）。教師用端末にマイク内蔵Webカメラを設置。
教育 6	児童・生徒、教職員の感染防止の観点から、授業での過密を緩和するため、理科室・図工室・家庭科室など特別教室を活用した分散授業ができるよう、特別教室のエアコン未設置をなくすこと。	分散授業や分散避難実施できる環境整備に向けて、特別教室へのエアコン整備。